

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 3

2017年5月29日発行

5月の聖句「主はわたしの羊飼い」

(詩編23章1節)

チャプレン 司祭 池田亨

礼拝のとき「みなさん 目を閉じて静かにしてごらん！ こころのなかで、イエスさまが一人ひとりの名前を呼んでくださっている声が聞こえるよ」

……すると、年少のお友達のなかから「聞こえる！」と返事がかえってきました。実に、幼い子供たちの靈性はすばらしい！！

赤ちゃんのころ、お母さんは何度も何度も、我が子の名を呼んで育てます。名前を呼ばれること、それは根源的な信頼と愛を育まれることです。

聖書は、神さまが、一人ひとりの名を呼んで語る場面を、繰り返し告げています。そこにわたしたちへの愛と祝福が示されているのです。

イエスさまは言われました。「わたしは良い羊飼いである」「…自分の羊の名を呼んで連れ出す」「わたしが来たのは、羊が命を受けるため、しかも豊かに受けるため」(ヨハネ福音書10章)。聖十字幼稚園に連なるすべての方に祝福がありますように。



(イラストは、紙芝居
「まいごのメーク」から。
大勢の中のたった一匹が迷っても
名前を呼びながらどこまでも探し、
守ろうとする羊飼いのお話です。
親が子を思う愛情も同じではないでしょうか。
キリスト教では羊飼いはイエス様の象徴です。菊地)

「今年も食育の第一歩スタート！」

園長 菊地 和子

身辺自立の大きな柱の一つに「食べる」ことがありますね。一生元気に生きていくように、しっかり食べられる子にさせたいけれど、なかなか量を食べてくれない・偏食がひどい・安全な食べ物はどれなのか?・など、おうちの方が悩まれることも多いですね。

幼稚園でも「食べる」ことを重視して、「食べ物のなりたち」や「調理の仕方」が楽しくわかり、身につくように、さまざまな取り組みを毎日織り交ぜています。

ふかふかの畑ができました

